2015年3月期
第２四半期
決算説明会

2014年11月11日

tv asahi
テレビ朝日ホールディングス

代表取締役会長兼CEO
早河 洋

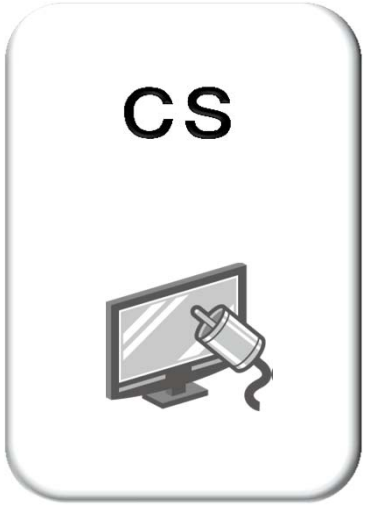
上期のトピックス

digital 5 ビジョン
2ndステージ 2014-2018

tv asahi テレビ朝日ホールディングス

≪5メディア戦略≫

中核事業



成長事業

地上波・BS・CSの3波（中核事業）で勝ち続ける

インターネットとメディアシティを成長事業と位置付け放送外事業を拡大する

成長事業（メディアシティ）

テレビ朝日・六本木ヒルズ夏祭り　SUMMER STATION
（7/19～8/24開催、計37日間）

来場者数445万人を記録

放送外事業

上期の主な取り組み

出資映画

「STAND BY ME ドラえもん」

- 藤子・F・不二雄生誕80周年記念したドラえもん史上初の3DCGアニメ映画
- 興行収入82億円を突破
- 世界59の国と地域での配給が決定

海外展開

「ドラえもん」、国際展開を推進

- ローカライズした英語版を「ディズニーXD」にて全米初放送(7月7日スタート)
- 欧州・アジアを中心に、既に約40の国と地域で放送
- Disney CEEMEAを通じ、東欧・中東など約100ヶ国への展開も決定済

DORAEMON Gadget Cat from the Future

(北米版ドラえもん)

中核事業(地上波)-視聴率

上期平均視聴率 (2014/3/31～2014/9/28)

※ ○の数字は民放順位

	テレビ朝日			日本テレビ			TBS			フジテレビ			テレビ東京		
全日	②	7.0	- 0.6	①	8.3	+0.5	④	5.7	- 0.6	③	6.6	- 0.3	⑤	3.1	+0.3
GH	②	10.1	- 1.3	①	12.3	+0.7	④	9.4	- 0.5	③	9.7	- 0.7	⑤	7.1	+0.2
PT	②	10.7	- 1.0	①	12.3	+0.7	④	9.3	- 0.6	③	9.9	- 0.8	⑤	6.7	+0.2
PT2	①	7.2	- 0.8	②	7.0	+0.7	④	4.7	+0.2	③	5.1	- 0.3	⑤	2.9	+0.2

(出典:ビデオリサーチ)

≪主な高視聴率番組≫ 注目のサッカー日本代表戦が高視聴率を獲得

2014FIFAワールドカップ 日本×コロンビア	6/25(水)	37.4%
AFC女子アジアカップ2014 準決勝 日本×中国	5/22(木)	18.5%
AFC女子アジアカップ2014 決勝 日本×オーストラリア	5/25(日)	20.6%

中核事業（地上波）-広告収入

タイム収入・スポット収入ともに増収を達成

（単位：百万円）	2013年度上期	2014年度上期	前年同期比	増減率
タイム収入	43,215	44,871	＋1,656	＋ 3.8%
スポット収入	49,207	50,852	＋1,644	＋ 3.3%
広告収入計	92,422	95,724	＋3,301	＋ 3.6%

タイム収入

- 単発番組 ： 「サッカーW杯ブラジル」「AFC女子アジアカップ」などにより増収
- レギュラー番組 ： バラエティ番組を中心に単価アップを達成

2015年3月期　上期の業績概況

連結

（単位：百万円）

	2013年度上期	2014年度上期	前年同期比	増減率
売上高	131,279	138,571	＋7,292	＋　5.6%
営業利益	9,663	7,352	△2,311	△23.9%
経常利益	10,850	8,303	△2,547	△23.5%
四半期純利益	5,593	6,084	＋　491	＋　8.8%

簡易連結

（単位：百万円）

	2013年度上期	2014年度上期	前年同期比	増減率
売上高	109,074	115,201	＋6,127	＋　5.6%
営業利益	6,276	3,837	△2,439	△38.9%
経常利益	8,532	5,984	△2,547	△29.9%
四半期純利益	4,856	4,228	△　627	△12.9%

注）2013年度上期実績は、旧）株式会社テレビ朝日単体の実績です。

下期の主な取り組み

人気ドラマシリーズが高視聴率で推移

「相棒season13」（水曜21時）

- 平均視聴率18.3%（4回平均）
- 全局の10月クール民放連続ドラマ中、2位の高視聴率をキープ
- 三代目 相棒・甲斐亨の3シーズン目。今年度も1月クールまで、半年間にわたり放送予定

「Doctor-X」（木曜21時）

- 平均視聴率21.7%（5回平均）
- 全局の10月クール民放連続ドラマ中、1位の高視聴率をキープ
- 「Doctor−X」待望の第3弾。前作までの平均視聴率は、第1弾19.1%、第2弾23.0%

中核事業（地上波）

週末・深夜のバラエティを改編

	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜	日曜
18時							坂上忍の成長マン！！
19時						スゴ～イデスネ！！視察団	びっくりぃむ
20時				科捜研の女（沢口靖子）			
21時			相棒 season13（水谷豊）	ドクターX（米倉涼子）			
22時							
23時					黒服物語（中島健人）		初めて〇〇やってみた
24時	ぶっちゃけ寺	OLくらぶ	紅リサーチ	しくじり先生 俺みたいになるな！！			

バラエティー改編　ドラマ改編

10月クール、2014年間の平均視聴率

10月クール
(2014/9/29～2014/11/9)

	テレビ朝日			日本テレビ			TBS			フジテレビ			テレビ東京		
全日	②	7.4	- 0.3	①	8.5	+0.4	④	6.0	+0.1	③	6.8	- 0.5	⑤	3.1	+0.2
GH	②	11.9	- 0.7	①	12.6	- 0.2	③	10.0	+0.2	④	9.9	- 0.8	⑤	6.9	- 0.1
PT	②	12.2	- 0.5	①	12.5	- 0.1	④	9.9	+0.5	③	10.1	- 1.0	⑤	6.5	- 0.1
PT2	①	7.2	- 0.2	②	6.9	+0.5	④	4.9	+0.6	③	5.1	- 0.4	⑤	2.5	±0.0

2014年間
(2013/12/30～2014/11/9)

	テレビ朝日			日本テレビ			TBS			フジテレビ			テレビ東京		
全日	②	7.3	- 0.5	①	8.4	+0.4	④	5.9	- 0.6	③	6.8	- 0.1	⑤	3.1	+0.2
GH	②	10.8	- 1.2	①	12.5	+0.5	④	9.6	- 0.5	③	10.0	- 0.5	⑤	7.3	+0.4
PT	②	11.4	- 0.9	①	12.4	+0.5	④	9.4	- 0.6	③	10.2	- 0.5	⑤	6.9	+0.4
PT2	①	7.4	- 0.8	②	6.9	+0.7	④	4.7	+0.1	③	5.2	- 0.1	⑤	2.8	±0.0

(出典:ビデオリサーチ)※ ○の数字は民放順位

引き続き三波一体編成を推進

「パンパシ水泳2014」(8月21日～24日)、「フォーミュラE」(9月13日開幕)に続き、「フィギュアスケートグランプリシリーズ」(10月25日開幕)、「ATPワールドツアーファイナルズ」(11月9日開幕)でも、三波一体編成を展開中

BS朝日・開局15周年期間スタート

- 2015年12月1日に開局15周年を迎える
- 2015年1月より、開局15周年期間がスタート
- 機械式パワー調査でトップを獲得するため、15周年スペシャル番組などを放送予定

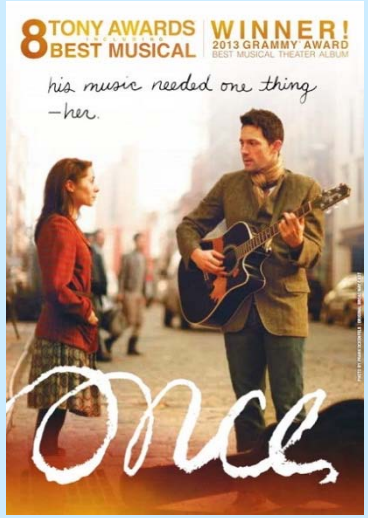
下期の主な取り組み

メディアシティと放送の連携を強化

- CSに続き、10月から地上波で「EXシアターTV」（第1・3水曜、26:21～）の放送がスタート
- EXシアターの今後のラインナップ紹介にくわえ、EXシアターで行われたLIVEの様子なども紹介し、シアターの魅力を伝える
- 大晦日には、番組発のカウントダウンイベントが開催決定

EXシアター六本木　開業1周年

- 11月に開業1周年を迎える
- 稼働率なども好調に推移
- 開業1周年を記念して、2012年トニー賞8部門を受賞したブロードウェイミュージカル「Once ダブリンの街角で」（11/27～12/14）を上演予定



放送外事業

下期の主な取り組み

イベント

恒例イベントが今年も大好評

- 「テレ朝ドリームフェスティバル」(10/11～13)　３万３千人が熱狂
- ６年目となる「大つけ麺博」(10/2～29 大久保公園)
  来場者数が１２万人を突破！

インターネット

全キャリア向け「報道ヘッドライン」スタート

報道ヘッドライン

- auヘッドラインに加え、全キャリアに対応した「報道ヘッドライン」を提供開始(10月16日スタート)

イベント

「徳川家康没後400年記念　大 関ヶ原展」開催

- 国宝や重要文化財、本邦初公開のものを含む武将たち由縁の品々250点以上を展示
- 東京会場(3/28～5/17　江戸東京博物館)から京都、福岡を巡回予定

2014年度 業績予想

連結

（単位：百万円）

	通期			
	2013年度	2014年度	前期比	増減率
売上高	267,928	281,500	＋13,571	＋5.1%
営業利益	17,748	18,000	＋ 251	＋1.4%
経常利益	19,751	18,800	△ 951	△4.8%
当期純利益	11,678	12,200	＋ 521	＋4.5%

番組制作費

（単位：百万円）

2013年度	2014年度	前期比	増減率
82,362	86,495	＋4,132	＋5.0%

tv asahi
テレビ朝日ホールディングス

常務取締役
藤ノ木 正哉

連結業績

（単位：百万円）

	2013年度上期	2014年度上期	前年同期比	増減率
売上高	131,279	138,571	＋7,292	＋ 5.6%
営業利益	9,663	7,352	△2,311	△23.9%
経常利益	10,850	8,303	△2,547	△23.5%
四半期純利益	5,593	6,084	＋ 491	＋ 8.8%

簡易連結業績
（ホールディングス＋テレビ朝日）

（単位：百万円）

	2013年度上期	2014年度上期	前年同期比	増減率
売上高	109,074	115,201	＋6,127	＋ 5.6%
営業利益	6,276	3,837	△2,439	△38.9%
経常利益	8,532	5,984	△2,547	△29.9%
四半期純利益	4,856	4,228	△ 627	△12.9%

注）2013年度上期実績は、旧）株式会社テレビ朝日単体の実績です。

子会社業績

ビーエス朝日

（単位：百万円）

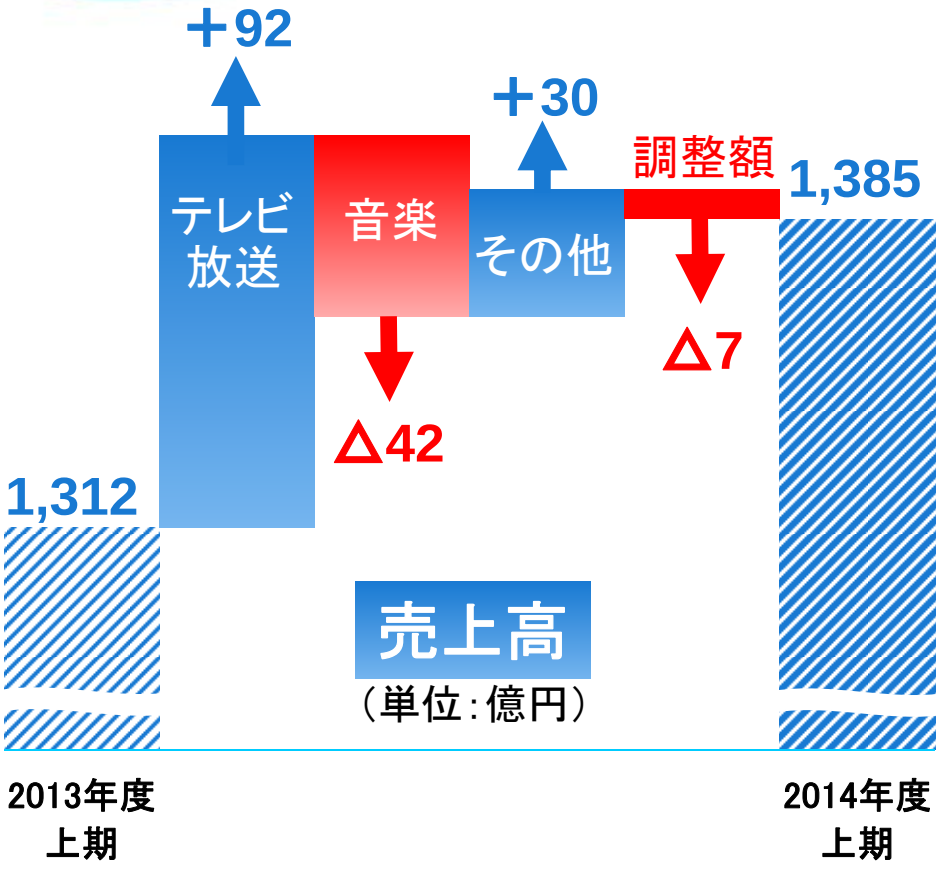
	2013年度 上期	2014年度 上期	前年同期比	増減率
売上高	6,095	6,799	＋703	＋11.5%
営業利益	1,090	1,101	＋ 11	＋ 1.0%
経常利益	1,102	1,105	＋ 3	＋ 0.3%
四半期純利益	846	699	△147	△17.4%

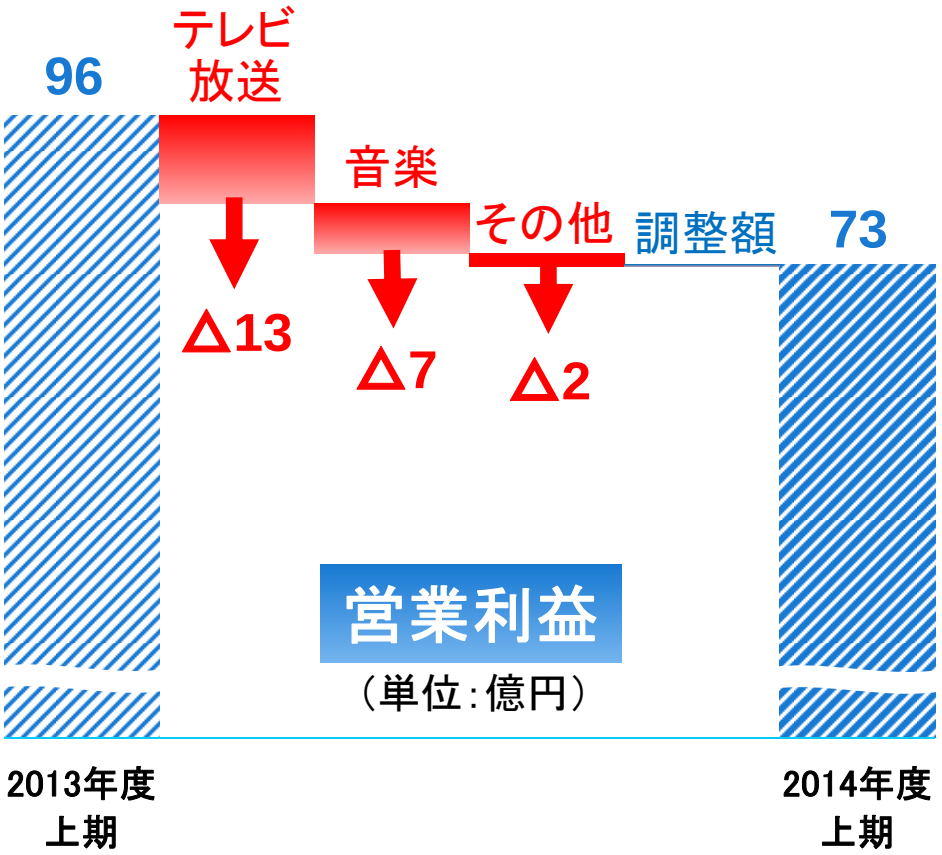
シーエス・ワンテン

（単位：百万円）

	2013年度 上期	2014年度 上期	前年同期比	増減率
売上高	2,911	3,108	＋197	＋ 6.8%
営業利益	119	108	△ 10	△ 9.1%
経常利益	119	108	△ 11	△ 9.2%
四半期純利益	73	66	△ 7	△ 9.8%

セグメント別実績





テレビ放送事業は、BS朝日の連結子会社化と広告収入増により
大幅増収となるも、制作費増等の影響で減益
音楽出版事業は、前年上期に実施した全国ツアーの反動減で減収減益

注）2013年度上期のセグメント情報につきましては、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。

テレビ放送事業

（単位：百万円）	2013年度上期	2014年度上期	前年同期比	増減率
売上高	113,073	122,350	＋9,277	＋ 8.2%
タイム収入	43,215	44,871	＋1,656	＋ 3.8%
スポット収入	49,207	50,852	＋1,644	＋ 3.3%
番組販売収入	6,581	6,318	△ 262	△ 4.0%
BS・CS収入	5,148	11,937	＋6,788	＋131.8%
その他収入	8,919	8,369	△ 550	△ 6.2%
営業利益	7,688	6,327	△1,360	△ 17.7%

◆ 「BS・CS収入」は、BS朝日の連結子会社化などにより大幅な増収

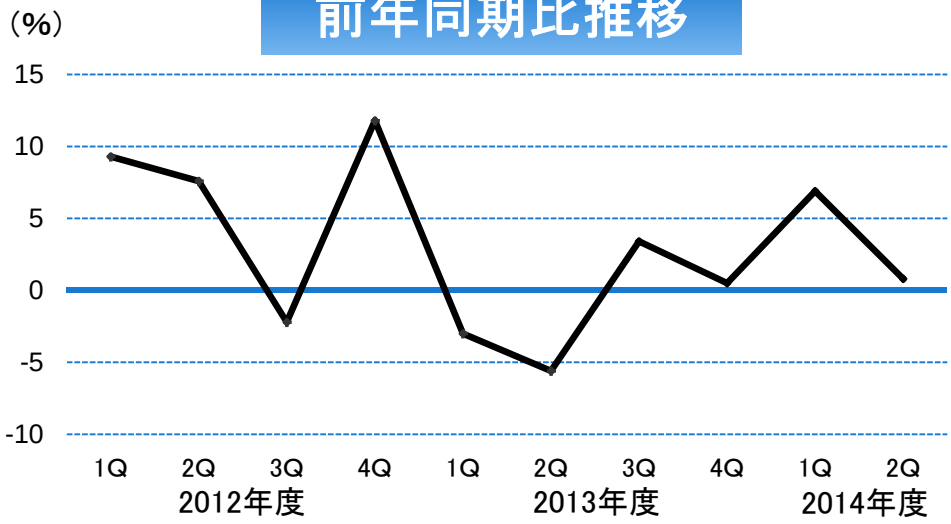
タイム収入（地上波）

（単位：百万円）	2013年度	2014年度	前年同期比	増減率
1Q	21,527	23,006	＋1,479	＋6.9%
2Q	21,688	21,865	＋　177	＋0.8%
上期	43,215	44,871	＋1,656	＋3.8%
3Q	23,066			
4Q	21,668			
下期	44,734			
通期	87,950			

2Q（7～9月）の増減要因

- 前年同期に「サッカーW杯アジア地区最終予選」などがあったものの、レギュラー番組の単価アップや、「夏祭りSP」などが牽引し増収

前年同期比推移



スポット収入（地上波）

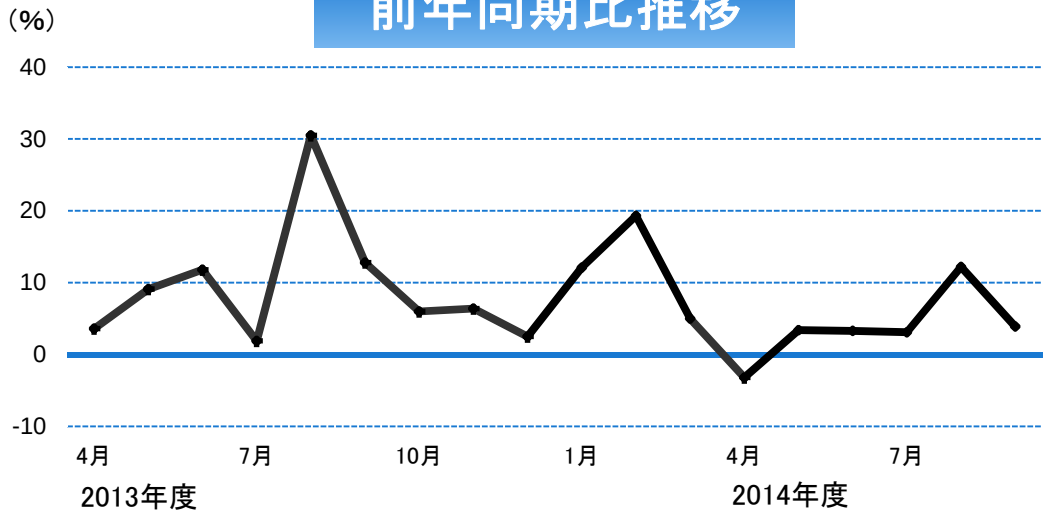
（単位：百万円）	2013年度	2014年度	前年同期比	増減率
1Q	26,888	27,168	＋　280	＋1.0%
2Q	22,318	23,683	＋1,364	＋6.1%
上期	49,207	50,852	＋1,644	＋3.3%
3Q	27,007			
4Q	27,271			
下期	54,279			
通期	103,486			

2014年度上期の
東京地区投下量シェア　23.3%

（前年同期シェア）　23.3%

※ シェアに関しては見込み

前年同期比推移



番組制作費（地上波）

（単位：百万円）	2013年度	2014年度	前年同期比	増減率
1Q	20,025	23,090	＋3,065	＋15.3%
2Q	20,067	20,852	＋ 785	＋ 3.9%
上期	40,092	43,943	＋3,850	＋ 9.6%
3Q	21,410			
4Q	20,859			
下期	42,270			
通期	82,362			

2Q（7～9月）の増減要因

- 「テレビ朝日・六本木ヒルズ夏祭り　SUMMER STATION」にあわせて、スペシャル番組を編成したことなどにより増加

音楽出版事業

（単位：百万円）	2013年度上期	2014年度上期	前年同期比	増減率
売上高	8,105	3,816	△4,288	△52.9%
営業利益	1,199	418	△ 780	△65.1%

- ケツメイシのニューアルバム発売などはあったものの、前年同期に実施した3大アーティストの全国ツアーの反動により減収減益

「ケツメイシ」
NEW ALBUM
“KETSUNOPOLIS 9”

「湘南乃風」
NUMBER SHOT 2014

その他事業

（単位：百万円）	2013年度上期	2014年度上期	前年同期比	増減率
売上高	14,952	17,966	＋3,013	＋20.2%
営業利益	800	589	△　210	△26.3%

主なその他事業収入

（単位：百万円）

	2013年度上期	2014年度上期	前年同期比	増減率
ショッピング	4,061	3,032	△1,028	△　25.3%
イベント	1,832	3,012	＋1,179	＋　64.3%
出資映画	905	2,552	＋1,646	＋181.8%
インターネット	2,127	2,434	＋　306	＋　14.4%
機器販売・リース料	1,579	1,699	＋　119	＋　7.6%
DVD	888	1,257	＋　369	＋　41.6%

主なその他事業の増減要因

ショッピング	● 消費増税の影響等により減収 ● テレビ通販の落ち込みを支えるため、カタログ通販の強化などを実施。消費増税の影響で高額商品の売り上げは伸び悩むが、従来から人気の「テーピングスパッツ」に加え、キッチングッズやグルメ頒布会が売上を伸ばす
イベント	● 「ポール・マッカートニー」のジャパンツアーが中止になったものの、新機軸フェス「TOKYO METROPOLITAN ROCK FESTIVAL 2014」や、当社初となる夏の大型イベント「テレビ朝日・六本木ヒルズ夏祭り」を開催したことなどにより増収
出資映画	● ８月８日に公開した初の3DCG映画「STAND BY ME ドラえもん」が興行収入82億円を超える大ヒットとなったことなどにより、大幅な増収を達成
インターネット	● 「テレ朝動画」を中心に動画関連サービスが大幅に売上を伸ばし増収 ● 「auヘッドライン」も順調に訪問者数を伸ばし増収に貢献
DVD	● 「TRICK」や「BORDER」などの売れ行きが好調で増収 ● 「相棒」が上期発売となったことも増収に影響

設備投資と減価償却費

設備投資

（単位：億円）

	2013年度上期	2014年度上期	前年同期比	増減率	2014年度（予想）
連結	45.2	39.0	△6.1	△13.6%	99.8
テレビ朝日	42.7	36.0	△6.7	△15.9%	97.0

減価償却費

（単位：億円）

	2013年度上期	2014年度上期	前年同期比	増減率	2014年度（予想）
連結	45.2	48.0	＋2.8	＋6.3%	99.4
テレビ朝日	41.8	44.1	＋2.3	＋5.6%	92.5

注） テレビ朝日の2013年度上期の実績は、旧）株式会社テレビ朝日単体の実績です。

１株あたりの配当

（単位：円）	第２四半期末	期末	
	普通配当	普通配当	特別配当・記念配当
2012年度	1,000	10	10 （特別）
2013年度	10	10	10 （記念）
2014年度（予想）	15	15	-

（注）2012年10月１日を効力発生日として普通株式１株を100株に分割いたしました。2012年度第2四半期末以前の１株当たり配当金につきましては、当該株式分割前の実際の配当額を記載しております。

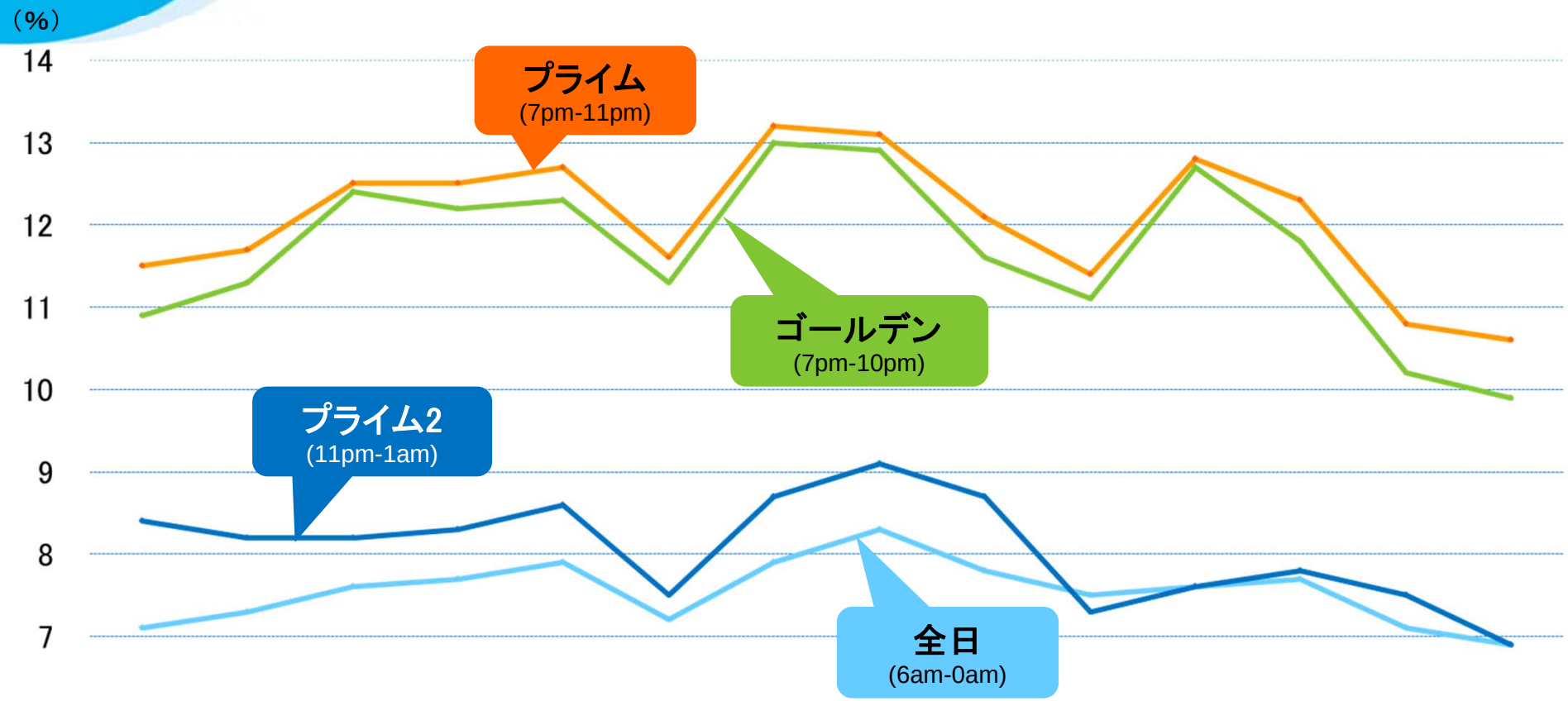
補足資料

スポット業種別動向（地上波）

注）前年同期実績につきましては、業種分類変更が前年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

	2014年7－9月		2013年7－9月	
	前年同期比	シェア	前年同期比	シェア
エネルギー・素材・機械	227.3%	0.7%	77.2%	0.3%
食品	84.6%	7.9%	87.8%	10.0%
飲料・嗜好品	87.7%	9.0%	106.8%	10.9%
薬品・医療用品	118.2%	6.7%	96.3%	6.0%
化粧品・トイレタリー	129.3%	6.7%	88.9%	5.5%
ファッション・アクセサリー	128.7%	1.3%	70.9%	1.1%
事務機器・事務用品	72.7%	0.8%	161.8%	1.1%
家電・AV機器	150.4%	2.1%	46.2%	1.5%
自動車・関連品	106.8%	9.6%	170.6%	9.5%
家庭用品	105.0%	1.9%	174.3%	1.9%
趣味・スポーツ用品	130.6%	7.0%	158.5%	5.6%
不動産・住宅設備	120.6%	5.5%	188.8%	4.9%
出版	76.3%	1.4%	112.1%	2.0%
情報・通信	132.9%	12.8%	96.8%	10.2%
流通・小売業	91.4%	3.9%	87.0%	4.5%
金融・保険	89.1%	7.7%	140.9%	9.2%
交通・レジャー	95.7%	7.5%	135.0%	8.3%
外食・各種サービス	104.9%	5.4%	137.1%	5.5%
公官庁・団体	99.6%	0.5%	283.3%	0.5%
教育・医療サービス・宗教	113.7%	1.5%	112.8%	1.4%
その他	74.1%	0.0%	38.8%	0.1%
合計	106.1%	100.0%	113.1%	100.0%

地上波視聴率推移



	11年度 1Q	2Q	3Q	4Q	12年度 1Q	2Q	3Q	4Q	13年度 1Q	2Q	3Q	4Q	14年度 1Q	2Q
全日	7.1	7.3	7.6	7.7	7.9	7.2	7.9	8.3	7.8	7.5	7.6	7.7	7.1	6.9
ゴールデン	10.9	11.3	12.4	12.2	12.3	11.3	13.0	12.9	11.6	11.1	12.7	11.8	10.2	9.9
プライム	11.5	11.7	12.5	12.5	12.7	11.6	13.2	13.1	12.1	11.4	12.8	12.3	10.8	10.6
プライム2	8.4	8.2	8.2	8.3	8.6	7.5	8.7	9.1	8.7	7.3	7.6	7.8	7.5	6.9

（出典：ビデオリサーチ）

主なその他事業のイベント（予定）

イベント	11/9～30　ミュージカル「アリス・イン・ワンダーランド」 11/15・16　「KNOTFEST JAPAN 2014」 11/27～12/14　ブロードウェイミュージカル「Once ダブリンの街角で」 12/11～18　「佐渡裕指揮　ケルン放送交響楽団　ベートーヴェン　第九」 1/9～18　舞台「菊次郎とさき～北野家の“逆転！？”金メダル狂騒曲！～」 3/14～16・29、4/8・9　「市川海老蔵特別公演　源氏物語」 3/28～5/17　「徳川家康没後400年記念　大 関ヶ原展（東京会場）」
DVD	11/5　「死神くん」 12/3　「テレビ朝日開局55周年記念ドラマスペシャル　宮本武蔵」 12/17　「警視庁捜査一課9係　2014」 1/9　「ゼロの真実～監察医・松本真央～」 2/18　「信長のシェフ 2」
出資映画	12/13公開　「仮面ライダー×仮面ライダー　ドライブ＆鎧武 MOVIE大戦　フルスロットル」 3/7公開　「映画ドラえもん　のび太の宇宙英雄記（スペースヒーローズ）」

資料に記載されている当社の計画、見通しなどのうち、歴史的事実でないものは、現在入手可能な情報から作成されたものであり、何らの保証やコミットメントを与えるものではありません。

実際の業績は様々な重要な要素により、これらの見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。

Homepage Address　http://www.tv-asahihd.co.jp/contents/IR/index.html

IRホームページの充実にも努めております。ぜひ一度ご覧ください。